

2017年速修テキスト4 運営管理

標記書籍内容に誤りがありました。読者の皆様にご迷惑をお掛けいたしましたことを深くお詫びいたします。

恐れ入りますが、下記の内容へ変更のうえご利用いただきますようお願いいたします。（下線部が変更点です）。

【正誤表】

1. p.40・41 【ライン編成手順】の図

誤	正
最小作業工程数の <u>算定</u> 編成効率の <u>算出</u>	最小作業工程数の <u>計算</u> 編成効率の <u>計算</u>

2. p.51 【MRPの仕組み】の図

誤	正
オーダー <u>二</u> 作成	オーダー作成 (長音を削除)

3. p.129 【段取改善の手順】の図

誤	正
内段取：機械やラインを止めて行う段取 外段取： <u>機材</u> やラインを止めないで行う段取	内段取：機械やラインを止めて行う段取 外段取： <u>機械</u> やラインを止めないで行う段取

4. 別冊p.51 問題編 第2回 第25問 選択肢イ

誤	正
イ RFIDのメリットとして、 <u>梱包</u> せず中の商品を認識できるため、作業効率が向上することが挙げられる。	イ RFIDのメリットとして、 <u>開梱</u> せず中の商品を認識できるため、作業効率が向上することが挙げられる。

5. 別冊p.62 解答・解説編 第2回 第25問 上から6行目

誤	正
～② <u>梱包</u> せず中の商品を認識できるため、作業効率が向上する、～	～② <u>開梱</u> せず中の商品を認識できるため、作業効率が向上する、～

6. 別冊p.176 平成25年度第4問 選択肢イ解説

誤	正
イ：不適切である。対象物の機能を～、材料費、 <u>加工</u> 費、経費の総コストで評価する。	イ：不適切である。対象物の機能を～、材料費、 <u>労務</u> 費、経費の総コストで評価する。

以上